

藤の木小学校の教育について

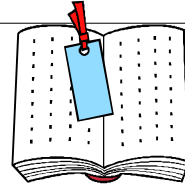
藤の木小学校では、「明日を拓く、人間性豊かな心身ともにたくましい子どもを育てる」という、学校教育目標をめざし、毎年、年度目標を立てて、全職員が意識統一をして教育活動を行っています。

そして、年度途中で自己評価を行い、もう一度目標を確認して継続した取組を行います。3月には子どもたちの自己評価と合わせて、保護者の皆様にアンケートに回答いただき、取組の結果を反省しながら次年度につながるようになっています。

以下をよくご覧いただき、家庭と連携した取組を行いたいと思います。どうぞご協力をよろしくお願い申し上げます。

学力向上

1時間目が始まる前の15分間、「チャレンジタイム」として、国語、算数、英語、などに挑戦します。(15分ずつ横に帯のように学習するので帯時間といえます。)



(1) 基礎学力を確実につけます。

- ① チャレンジタイム(帯時間)の開始
- (2) 教師の授業力(指導力)を高めます。
 - ① 昨年に続いて、つながりを大切に授業や仲間づくりに取組ます。
 - ② 本年度は、研究の成果を1月26日に近隣校・地域・保護者の皆様に公開します。

(3) 読書の習慣をつけます。

- ① 読書目標を決めて読書習慣を身につけさせます。読み聞かせ週間等の強化週間ではご協力をお願いします。

豊かな人間性の育成

- (1) 名前をきちんと呼び合う人の関係を築く。
- (2) 校内の環境を意識し、

ものを大切に、掃除を一生懸命する児童に育てる。



掃除に力を注ぎます。真面目に掃除ができることは簡単そうで難しい。「自分たちの学校をきれいにしよう。」「いつもきれいな場所で勉強しよう。」そんな、心を育てたいと思います。さて、我が子は自分の家や部屋を掃除しているでしょうか。全職員で「掃除をがんばろう!」を合い言葉に取組ます。家庭でも掃除をする習慣を身につけ、心を育ててください。

担任の先生だけでなくどの先生からも、そして、学年の違う子ども同士でも名前でもらう。名前を呼ばれると、嬉しいものです。そんな豊かな人と人を繋ぐ一歩と考えます。そのためにも名札が必要です。「藤の木小のきまり」にあるようにみんな名札をつけます。

(3) 道徳的価値を家庭と連携した取組で高める。

年に1度は参観日で道徳の授業をします。授業参観後、その話題について、親子で話し合ってみるのもよいのではないのでしょうか。それが、学校との連携につながります。よろしくお願いします。

健康な体づくり

(1) ロング昼休憩でしっかり遊ばせるなど外遊びを奨励し、体育授業を充実させます。

健康な体は「早寝、早起き、朝ご飯」と言います。よく眠り、よく食べ、しっかり運動する。この時期、脳も体も飛躍的に成長し、平均寿命およそ80年の基礎をつくります。勉強ばかりに気を取られがちですが、忘れては困ります。低学年は9時間以上、高学年でも8時間以上は眠らせてください。忙しく、慌ただしい時代ですが大人のリズムに巻き込まないような努力も必要かもしれません。



みんなはりきっている 参観授業



1年1組



2年1組



2年2組



3年1組



3年2組



4年1組



5年1組



5年2組



6年1組



6年2組

学校だより・ホームページ等の掲載写真について

学校での子どもたちの様子が分かるように、学校だよりやホームページには写真を多く使っています。個人情報やプライバシーに配慮する意味で個人が特定しにくいような写真を選んだり、写真を加工するなど工夫して掲載しています。本来なら、保護者の皆様お一人、お一人に掲載の許諾をいただかなければならないところですが掲載の意図を理解していただき、了解していただければありがたく存じます。

ご意見や不都合等がございましたら、学校まで連絡をお願いいたします。

藤の木小学校 教頭:重藤 (TEL 927-4545)